

伊豆沼・内沼ラムサール条約 指定40周年記念事業

第35回 伊豆沼・内沼の自然フォトコンテスト

開催
要項

目的 自然とそれにふれあう人々を題材として環境保全の重要性を啓発する。

主題 「自然」「かかわる人々」のいずれか又は両方をとらえた作品。

作品規定 原則としてカラー、白黒共四つ切りまたは、四つ切りワイドとする。継ぎ合成、組写真は認めない。

応募期間 令和7年11月1日～令和7年12月28日
(郵送の場合12月28日の消印有効)

応募先 〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味17番地の2
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター内
写真展事務局 TEL0228-33-2216
ホームページアドレス <http://izunuma.org/>

審査 審査員 **井村 淳氏**

発表 令和8年1月下旬 (ホームページに掲載)

各賞

最優秀賞	1点	宮城県知事賞 賞状、賞金10万円
優秀賞	1点	宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団理事長賞 賞状、賞金5万円
金賞	2点	栗原市長賞 賞状、賞金3万円 登米市長賞 賞状、賞金3万円
銀賞	3点	栗原市観光物産協会会長賞 賞状、賞金1万円 登米市観光物産協会会長賞 賞状、賞金1万円 宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリ友の会会長賞 賞状、賞金1万円
銅賞	4点	河北新報社賞 賞状、賞品(クオカード5千円) 読売新聞社賞 賞状、賞品(クオカード5千円) 朝日新聞社賞 賞状、賞品(クオカード5千円) 毎日新聞社賞 賞状、賞品(クオカード5千円)
入選	9点	賞状、賞品(クオカード5千円)

応募規定

- ①応募作品は、未発表のもので、一人1点とします。
- ②応募作品は、伊豆沼・内沼、蕪栗沼・周辺水田、化女沼、志津川湾で撮影したものに限り。
- ③応募作品は、今回記念事業のため、撮影期日は問いませんので、昔の写真でもかまいません。

④作品には、次の事項を記入した応募票を裏面に貼付して下さい。画題、氏名、住所、年齢、電話番号、撮影年月日。
※ご記入いただく個人情報、当コンテスト運営目的のみに使用し、それ以外の目的では使用することはありません。

⑤応募作品は返却しません。

⑥入選者より後日原版(オリジナル)を提出して頂きます。入選作品がアドバンストフォトシステムのカートリッジフィルムの場合は、カートリッジごとに入選作品のコマナンバーを指定の上お送りください。そのまま後日返却いたします。期日までに到着しない場合は失格となります。

⑦入選作品の使用権は主催者側に帰属し、プリント展示、出版物、インターネットなどへ無償で使用させていただきます。

⑧応募規定に違反したときは、発表後でも入選を取り消すことがあります。また、今後の出展を認めません。

⑨作品に対し他からの苦情及び異議申し立てのあった場合は、すべて応募者の責任に属するものとします。

展示場所と期間 (5カ所巡回展示とする)

- ①宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
令和8年2月1日～令和8年3月25日 全作品展示
- ②登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
令和8年5月1日～令和8年5月27日 入選作品展示
- ③登米市役所一階ロビー
令和8年6月1日～令和8年6月28日 入選作品展示
- ④栗原市役所一階ロビー
令和8年7月1日～令和8年7月28日 入選作品展示
- ⑤くりこま高原駅オアシスセンター
令和8年8月1日～令和8年8月26日 入選作品展示

主催 伊豆沼・内沼の自然フォトコンテスト実行委員会
(栗原市、登米市、公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団)
後援 宮城県、栗原市観光物産協会、登米市観光物産協会、宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリ友の会、河北新報社、読売新聞東北総局、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局
協賛 大崎市、南三陸町

[お願い] ● 公正取引委員会の指導により応募票は下記の要領で自作して下さい。

第35回 伊豆沼・内沼の自然フォトコンテスト			
画題			
フリガナ		年齢	歳
氏名			
郵便番号	〒		
住所			
電話番号			
撮影年月日			

撮影場所に○印をつけてください。

- ・ 伊豆沼・内沼
- ・ 蕪栗沼・周辺水田
- ・ 化女沼
- ・ 志津川湾

※ 応募票は、写真にのり付けしないで下さい。
(写真がゆがむため)